

ウェブヘルパー Ver2.0/2.0R

活用マニュアル



2003.7.14 版

<http://www.jwas.gr.jp>

目次

第1章 導入 ____ 1

| | | |
|-----|-----------------------------|----|
| 1 | はじめに | 2 |
| 1.1 | ウェブアクセシビリティとは? | 2 |
| 1.2 | 障害者・高齢者がウェブを利用するときの問題 | 2 |
| 1.3 | ウェブに関する技術開発と国際的な標準化 | 6 |
| 2 | ウェブヘルパーについて | 9 |
| 2.1 | 点検のしくみ | 9 |
| 2.2 | 点検項目 | 10 |
| 2.3 | 機能構成 | 14 |
| 2.4 | 実行環境 | 18 |
| 2.5 | 音声読上げによる利用 | 19 |
| 2.6 | その他 | 21 |
| 3 | ウェブヘルパーをインストールする | 22 |
| 3.1 | ウェブヘルパーのインストール | 22 |
| 3.2 | Java 実行環境のインストール | 23 |
| 4 | ウェブヘルパーをアンインストールする | 24 |
| 5 | ウェブヘルパーの起動と環境設定 | 25 |
| 5.1 | ウェブヘルパーの起動 | 25 |
| 5.2 | 環境設定をする | 26 |

第2章 アクセシビリティ点検を行なう ____ 29

| | | |
|---|-----------------------------|----|
| 6 | みなさんのホームページを点検してみましょう | 30 |
| 7 | 【アクセシビリティ点検】全体の手順 | 31 |

| | | |
|--------------------|-----------------------------|----|
| 8 | アクセシビリティ自動点検を行なうまで | 32 |
| 9 | アクセシビリティ点検結果を確認する | 39 |
| 第3章 その他の機能を使う ____ | | 45 |
| 10 | 【フォルダー括簡易チェック】機能の利用手順 | 46 |
| 11 | 【文章構造チェック】機能の利用手順 | 53 |
| 12 | 【タイトルエディタ】機能の利用手順 | 55 |
| 13 | 【ALTエディタ】機能の利用手順 | 58 |

(ご注意) 2.0 と 2.0R の違いについて

ウェブヘルパー Ver.2.0R は、スクリーンリーダー（音声読上げソフト）対応を図ったバージョンです。

ウェブヘルパーは Java で開発していますが、Java に対応したスクリーンリーダーに限られるため、より多くのスクリーンリーダーでも読上げられるよう、画面表示に関する部分に変更が加えられています。機能および動作に関しては、2.0 と 2.0R に違いはありませんが、2.0R は読上げに対応した反面、表示の制御にいくつか制約が生じています。

スクリーンリーダーをお使いでない方は、2.0 をご利用ください。

本マニュアルでは、以下ウェブヘルパー Ver2.0 として記述していますが、全ての操作方は 2.0R でもまったく同じです。

なお、スクリーンリーダーでウェブヘルパー Ver2.0R をご利用の場合は、19 ページの「2.5 音声読上げによる利用」を必ずお読みください。

-
- * Sun、Sun Microsystems、Java およびすべての Java 関連の商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
 - * Microsoft、Windows およびすべての Windows 関連の商標は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - * Apple、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc.の商標です。
 - * その他、本マニュアルの各ページに記載されている会社名、システム名、製品名などは、一般に 各社の商標または登録商標です。
 - * なお、各ページ内では (TM)、(R) および (C) マークは省略しています。
-